

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月3日

上場会社名 株式会社ひろぎんホールディングス
 コード番号 7337 URL <https://www.hirogin-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 部谷 俊雄
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経営企画グループ (氏名) 中室 篤
 主計課長
 四半期報告書提出予定日 2022年8月4日
 特定取引勘定設置の有無 有
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 082-245-5151

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	38,046	6.1	12,947	23.3	8,957	26.0
2022年3月期第1四半期	35,867	—	10,499	—	7,110	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △10,045百万円(—%) 2022年3月期第1四半期 5,953百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第1四半期	28	83	28	81
2022年3月期第1四半期	22	89	22	88

(注) 当社は2020年10月1日設立のため、2022年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2023年3月期第1四半期	11,422,061		482,492		4.2	
2022年3月期	11,603,909		496,200		4.3	

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 482,241百万円 2022年3月期 495,935百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00	
2023年3月期	—					
2023年3月期(予想)		13.50	—	13.50	27.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	18,500	10.7	12,500	12.3	40	24
通期	37,000	36.7	25,000	9.1	80	49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	312,370,921株	2022年3月期	312,370,921株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2023年3月期1Q	1,620,082株	2022年3月期	1,789,525株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	310,662,152株	2022年3月期1Q	310,510,441株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
(会計方針の変更)	P. 6
(追加情報)	P. 6
2023年3月期第1四半期 決算説明資料	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

連結経営成績につきましては、経常収益は前年同期比21億79百万円増加して380億46百万円、経常費用は前年同期比2億69百万円減少して250億99百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比24億48百万円増加して129億47百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比18億47百万円増加して89億57百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比1,819億円減少の11兆4,220億円、負債は前連結会計年度末比1,682億円減少の10兆9,395億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比138億円減少の4,824億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金等(譲渡性預金含む)は前連結会計年度末比808億円増加の9兆1,486億円、貸出金は前連結会計年度末比794億円増加の6兆9,812億円、有価証券は前連結会計年度末比955億円増加の1兆7,637億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
現金預け金	2,577,627	2,168,804
コールローン及び買入手形	5,899	30,725
買入金銭債権	8,000	8,027
特定取引資産	7,577	10,229
金銭の信託	42,415	45,044
有価証券	1,668,228	1,763,762
貸出金	6,901,858	6,981,236
外国為替	11,468	13,116
リース債権及びリース投資資産	63,275	62,525
その他資産	137,159	149,719
有形固定資産	107,359	107,773
無形固定資産	9,025	9,305
退職給付に係る資産	58,164	59,236
繰延税金資産	6,060	13,300
支払承諾見返	38,859	38,002
貸倒引当金	△39,070	△38,747
資産の部合計	11,603,909	11,422,061
負債の部		
預金	8,729,837	8,669,660
譲渡性預金	338,041	478,974
売現先勘定	229,457	323,693
債券貸借取引受入担保金	448,183	491,499
特定取引負債	4,848	7,553
借入金	1,201,839	815,927
外国為替	2,714	514
信託勘定借	51	48
その他負債	97,409	97,794
退職給付に係る負債	697	703
役員退職慰労引当金	130	111
睡眠預金払戻損失引当金	1,110	915
ポイント引当金	150	146
株式給付引当金	799	754
固定資産解体費用引当金	307	—
特別法上の引当金	28	28
再評価に係る繰延税金負債	13,241	13,241
支払承諾	38,859	38,002
負債の部合計	11,107,708	10,939,569

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
資本金	60,000	60,000
資本剰余金	25,209	25,209
利益剰余金	377,217	382,399
自己株式	△1,237	△1,120
株主資本合計	461,189	466,488
その他有価証券評価差額金	1,367	△20,500
繰延ヘッジ損益	908	3,953
土地再評価差額金	26,993	27,020
退職給付に係る調整累計額	5,476	5,280
その他の包括利益累計額合計	34,745	15,752
新株予約権	126	126
非支配株主持分	138	123
純資産の部合計	496,200	482,492
負債及び純資産の部合計	11,603,909	11,422,061

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
経常収益	35,867	38,046
資金運用収益	17,728	19,997
(うち貸出金利息)	14,227	14,799
(うち有価証券利息配当金)	2,910	4,167
信託報酬	42	30
役務取引等収益	8,041	7,664
特定取引収益	1,188	1,037
その他業務収益	6,224	8,308
その他経常収益	2,642	1,007
経常費用	25,368	25,099
資金調達費用	887	1,939
(うち預金利息)	235	258
役務取引等費用	2,557	2,318
その他業務費用	5,495	5,619
営業経費	15,005	15,099
その他経常費用	1,422	123
経常利益	10,499	12,947
特別利益	0	13
固定資産解体費用引当金戻入益	—	12
固定資産処分益	—	0
金融商品取引責任準備金取崩額	0	0
特別損失	376	74
固定資産処分損	26	19
減損損失	350	55
税金等調整前四半期純利益	10,123	12,886
法人税、住民税及び事業税	1,882	2,609
法人税等調整額	1,129	1,301
法人税等合計	3,011	3,911
四半期純利益	7,112	8,975
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,110	8,957

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	7,112	8,975
その他の包括利益	△1,158	△19,020
その他有価証券評価差額金	927	△21,868
繰延ヘッジ損益	△1,731	3,044
退職給付に係る調整額	△353	△196
四半期包括利益	5,953	△10,045
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,952	△10,062
非支配株主に係る四半期包括利益	1	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下、「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券として取得原価をもって四半期連結貸借対照表価額としていた一部の投資信託について、時価をもって四半期連結貸借対照表価額とすることに変更しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定)

前連結会計年度の有価証券報告書の「第5 経理の状況 1 連結財務諸表等 注記事項(重要な会計上の見積り)」に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

2023年3月期第1四半期 決算説明資料

1. 損益の状況

【ひろぎんホールディングス 連結】

- 広島銀行の増益を主因として、**連結粗利益は前年同期比28億77百万円増益の271億62百万円**となりました。
- このほか、株式等関係損益は減少したものの、与信費用の減少により、**経常利益は前年同期比24億48百万円増益の129億47百万円**となりました。
- **親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比18億47百万円増益の89億57百万円**となりました。

(単位:百万円)

		2023年3月期 第1四半期 (3か月)		2022年3月期 第1四半期 (3か月)	【参考】 2022年3月期 (12か月)	
			前年同期比			
連結粗利益	1	27,162	2,877	24,285	92,018	
資金利益	2	18,057	1,217	16,840	69,535	
役務取引等利益	3	5,377	△ 149	5,526	21,115	
特定取引利益	4	1,037	△ 151	1,188	4,305	
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	5 6	2,689 (448)	1,960 (626)	729 (△ 178)	△ 2,939 (△ 7,230)	
営業経費 (△)	7	15,099	94	15,005	58,031	
与信費用 (△)	8	△ 490	△ 1,389	899	12,447	
貸出金償却 (△)	9	-	△ 573	573	957	
個別貸倒引当金繰入額 (△)	10	-	14	△ 14	5,249	
一般貸倒引当金繰入額 (△)	11	-	△ 327	327	6,002	
貸出債権売却損等 (△)	12	57	45	12	240	
貸倒引当金戻入益	13	313	313	-	-	
償却債権取立益等	14	234	234	0	1	
株式等関係損益	15	257	△ 1,713	1,970	5,073	
その他	16	136	△ 12	148	457	
経常利益	1-7-8+15+16	12,947	2,448	10,499	27,070	
特別損益	18	△ 61	314	△ 375	5,856	
税金等調整前四半期(当期)純利益	19	12,886	2,763	10,123	32,926	
法人税等合計 (△)	20	3,911	900	3,011	9,984	
四半期(当期)純利益	21	8,975	1,863	7,112	22,942	
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益 (△)	22	17	16	1	36	
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	23	8,957	1,847	7,110	22,906	
(参考) 営業経費率	7÷(1-6)	24	56.5%	△ 4.8%	61.3%	58.5%

(注)「連結粗利益」は、(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用+信託報酬)+(特定取引収益-特定取引費用)+(その他業務収益-その他業務費用)で算出しております。

(参考:連結対象会社数)

(単位:社)

	2022年6月末		2021年6月末	2022年3月末
		2021年6月末比		
連結子会社数	12	-	12	13

【広島銀行 単体】

- 有価証券利息配当金（資金利益）と法人ソリューション収益（その他業務利益）の増加に加え、経費が減少したことから、**コア業務純益**は、**前年同期比29億22百万円増益の116億72百万円**となりました。
- このほか、株式等関係損益は減少したものの、与信費用の減少により、**経常利益**は**前年同期比30億15百万円増益の133億20百万円**、**四半期純利益**は**前年同期比22億59百万円増益の96億76百万円**となりました。

(単位:百万円)

		2023年3月期 第1四半期 (3か月)	前年同期比	2022年3月期 第1四半期 (3か月)	【参考】 2022年3月期 (12か月)
業務粗利益	1	25,429	3,248	22,181	80,696
(うちコア業務粗利益	2	(24,981)	(2,622)	(22,359)	(87,926)
資金利益	3	19,246	1,176	18,070	70,743
役務取引等利益	4	3,735	△ 29	3,764	14,553
特定取引利益	5	330	136	194	641
その他業務利益	6	2,116	1,964	152	△ 5,241
(うち国債等債券関係損益)	7	(448)	(626)	(△ 178)	(△ 7,230)
経費(除く臨時処理分)	8	13,309	△ 300	13,609	53,211
人件費	9	6,931	446	6,485	24,486
物件費	10	5,419	△ 676	6,095	25,149
税金	11	959	△ 68	1,027	3,575
実質業務純益	12	12,120	3,549	8,571	27,484
(コア業務純益	13	(11,672)	(2,922)	(8,750)	(34,715)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	14	(11,672)	(2,922)	(8,750)	(34,715)
一般貸倒引当金繰入額	15	-	△ 328	328	6,059
業務純益	16	12,120	3,877	8,243	21,424
臨時損益	17	1,199	△ 862	2,061	1,457
株式等関係損益	18	257	△ 1,670	1,927	5,054
不良債権処理額	19	△ 525	△ 1,046	521	5,936
貸出金償却	20	-	△ 573	573	952
個別貸倒引当金繰入額	21	-	65	△ 65	4,873
貸出債権売却損等	22	57	45	12	110
貸倒引当金戻入益	23	350	350	-	-
償却債権取立益等	24	232	232	0	0
その他臨時損益	25	416	△ 239	655	2,339
経常利益	26	13,320	3,015	10,305	22,882
特別損益	27	△ 61	304	△ 365	5,928
うち退職給付信託返還益	28	-	-	-	7,035
うち固定資産関係損益	29	△ 73	292	△ 365	△ 1,107
固定資産処分益	30	0	0	-	1,321
固定資産処分損	31	19	4	15	183
減損損失	32	55	△ 295	350	2,245
税引前四半期(当期)純利益	33	13,259	3,320	9,939	28,811
法人税等合計	34	3,582	1,061	2,521	8,150
四半期(当期)純利益	35	9,676	2,259	7,417	20,660
与信費用	36	△ 525	△ 1,374	849	11,996

2. 自己資本比率(国内基準)

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:億円)

	2022年6月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
(1) 自己資本の額	4,272	74	4,198
(2) リスク・アセット等の額の合計額	40,954	487	40,467
(3) 連結自己資本比率(1)÷(2)	10.43%	0.06%	10.37%

(注)信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【広島銀行 単体】

(単位:億円)

	2022年6月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
(1) 自己資本の額	3,985	94	3,891
(2) リスク・アセット等の額の合計額	40,546	470	40,076
(3) 自己資本比率(1)÷(2)	9.82%	0.11%	9.71%

(注)信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

3. 利鞘【広島銀行 単体】

(国内業務部門)

(単位:%)

	2023年3月期		2022年3月期
	第1四半期	前年同期比	
(1) 資金運用利回(A)	0.79	△ 0.04	0.83
貸出金利回	0.75	△ 0.07	0.82
有価証券利回	1.08	△ 0.21	1.29
(2) 資金調達原価(B)	0.50	△ 0.04	0.54
預金等利回	0.00	0.00	0.00
(3) 預貸金利鞘	0.17	△ 0.04	0.21
(4) 総資金利鞘(A)-(B)	0.29	0.00	0.29

(注)預金等利回は、譲渡性預金を含んでおります。

4. 有価証券関係損益【広島銀行 単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期 第1四半期	前年同期比	2022年3月期
			第1四半期
国債等債券関係損益	448	626	△ 178
売却益	1,238	610	628
売却損 (△)	790	△ 16	806
償却 (△)	-	-	-
株式等関係損益	257	△ 1,670	1,927
売却益	321	△ 2,125	2,446
売却損 (△)	-	△ 103	103
償却 (△)	64	△ 350	414

5. 有価証券評価損益

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位:億円)

	2022年6月末				2022年3月末		
	評価損益	2022年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 303	△ 317	379	683	14	416	401
株式	294	△ 22	347	53	316	381	64
債券	△ 178	△ 66	9	188	△ 112	12	125
その他	△ 419	△ 230	22	441	△ 189	22	211
合計	△ 303	△ 317	379	683	14	416	401

【広島銀行 単体】

(単位:億円)

	2022年6月末				2022年3月末		
	評価損益	2022年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△ 303	△ 318	379	682	15	416	401
株式	294	△ 22	347	53	316	381	64
債券	△ 178	△ 66	9	187	△ 112	12	125
その他	△ 419	△ 230	22	441	△ 189	22	211
合計	△ 303	△ 318	379	682	15	416	401

6. 貸出金の残高【広島銀行 単体】

(1)貸出金残高の内訳

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
		2022年3月末比	2021年6月末比		
貸出金残高	70,457	802	3,148	69,655	67,309
事業性貸出等	53,461	765	2,808	52,696	50,653
個人ローン	16,995	36	339	16,959	16,656
住宅ローン	11,101	52	338	11,049	10,763
その他ローン	5,894	△ 16	2	5,910	5,892

(2)中小企業等貸出

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
		2022年3月末比	2021年6月末比		
中小企業等貸出残高	44,919	335	1,238	44,584	43,681
中小企業等貸出比率	63.8%	△ 0.2%	△ 1.1%	64.0%	64.9%

(注)1. 中小企業等貸出残高は、個人ローン残高等を含んでおります。

2. 中小企業等貸出比率の分母となる貸出金は、特別国際金融取引勘定分を除いております。

7. 金融再生法ベースの категорияによる開示債権・リスク管理債権【広島銀行 単体】

(単位:億円)

	2022年6月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	55	△ 12	67
危険債権	388	15	373
要管理債権	393	△ 8	401
三月以上延滞債権	22	△ 14	36
貸出条件緩和債権	371	6	365
小計	836	△ 5	841
正常債権	70,502	812	69,690
合計	71,337	806	70,531
不良債権比率	1.17%	△ 0.02%	1.19%

(注)1. 上記の2022年6月末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の categoryにより分類しております。

また、同計数は、広島銀行の定める自己査定基準に基づく2022年6月末時点の資産査定の結果による債務者区分を基に集計しております。

2. 「要管理債権」中の「三月以上延滞債権」、「貸出条件緩和債権」は、リスク管理債権における区分を表示しております。

8. 預金等の残高【広島銀行 単体】

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
	2022年6月末	2022年3月末比	2021年6月末比		
預金等残高	91,727	777	2,620	90,950	89,107
個人預金	58,532	1,177	2,830	57,355	55,702
法人預金	27,480	△ 216	△ 199	27,696	27,679
公金・金融預金	5,715	△ 182	△ 9	5,897	5,724

(注)預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

9. 総預り資産残高【広島銀行+ひろぎん証券】

(単位:億円)

	2022年6月末			2022年3月末	2021年6月末
	2022年6月末	2022年3月末比	2021年6月末比		
総預り資産残高	106,997	685	2,485	106,312	104,512
広島銀行	102,632	803	2,753	101,829	99,879
預金等	91,727	777	2,620	90,950	89,107
非預金商品	10,905	27	134	10,878	10,771
投資信託	1,628	63	△ 53	1,565	1,681
公共債	1,360	△ 66	△ 251	1,426	1,611
年金保険	3,709	△ 116	△ 221	3,825	3,930
金融商品仲介	3,805	142	619	3,663	3,186
その他	402	6	40	396	362
ひろぎん証券 (除く金融商品仲介)	4,364	△ 119	△ 269	4,483	4,633
非預金商品合計	15,270	△ 92	△ 135	15,362	15,405

(注)1.ひろぎん証券の残高は、時価ベースです。

2.「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介(楽天証券・SBI証券)は含んでおりません。